

ナースが市民と笑顔になる。プロボノで自己実現！

看護の力で地域貢献する自主活動グループの
活動費を補助します



*「プロボノ」とは、「公共善のために」を意味するラテン語で、仕事で培った専門的な
スキル・経験等をボランティアとして提供し社会課題の解決に成果をもたらすこと

【看護自主活動支援事業】

申請募集のご案内

市民と市内看護職に身近な看護協会として看護職の地域貢献と
住民との交流を促進する看護自主活動支援事業を令和5年度から
開始しました。

川崎市内の看護職グループが自主的に行う、

- ・市民の健康と安全安心に寄与する活動
 - ・看護職の技術向上などにつながる取組
- を支援します！

●事業の内容

- ・要件を満たした活動グループに対し、年間、上限 **30,000 円の補助金を交付**します。
- ・ご提出いただいた申請書類を審査し、交付の可否を決定いたします。
- ・取組の周知の行い方や会場探し等、活動していく上での相談に協会が対応します。
- ・補助対象となる活動を実施後、報告書を提出していただきます。
- ・詳しくは、協会ホームページに掲載している「令和7年度看護自主活動支援助成事業募集要項」の内容をご確認ください。

要項は二次元コードから入手できます。

個別にメール送信等をご希望の方は事務局までご連絡ください

●申請方法

- ・川崎市看護協会ホームページより書式をダウンロードし、必要事項を記入後、
メールまたは郵送で申請期間内に提出してください。

<https://www.kawa-kango.jp/>



●申請受付期間

令和6年11月1日（金）～

令和7年1月31日（金）

●助成対象期間

令和7年4月1日（金）～令和8年1月31日（土）

【問い合わせ・申込先】 協会事務局 担当 門馬

〒211-0067 川崎市中原区今井上町 1-34 和田ビル 3 階

TEL044-711-3995 FAX044-711-5103

E-mail:mail1@kawa-kango.jp



令和6年度 助成対象グループのご紹介

令和6年度助成対象となった活動は、こんな感じですよ。



【令和5年11月25日(土) 市民向け講座の様子】

おせっかいナースの会

◎病院や地域で、終末期・緩和ケアに関わる看護師4名で発足した会です。「もしばなゲーム(カード)」を活用し、自分や家族の最期について、それぞれの思いを語り合う場を市民講座として開催しています。看護職がその思いをとどけることで、ご本人たちが輝いています。



まちの減災ナースチームかわさき（まちかわ）

- ◎日本災害看護学会「まちの減災ナース」指導者が中心となって、協会の助成事業開始を機にグループとして発足しました。
- ◎これまでの災害発生時の災害看護支援活動やボランティア活動の経験から平時の減災活動として防災イベント・講習会の企画実施など、市民、看護職へ減災啓発活動を行なっています。



【令和6年9月21日(土) 防災・減災イベントの様子】



ELN(End of life Nursing)かわさき

- ◎川崎市看護協会で開催していた ELNEC-J コアカリキュラムに基づいた研修会でつながったメンバーがエンドオブライフケアの向上を目指し、看護職の自己研鑽を支援します。
- ◎事例検討会や学習会の開催を予定しています。皆様も参加してみたいはいかがでしょうか。



日々の看護業務の中で、「悪化防止できる段階で、何とかしたい」という思いを抱いたり、あなたの知識やスキルを、市民の皆さんや看護の仲間に伝えたいと思うことはありませんか？
もし、あなたがプロボノ精神を発揮して、自分で行動してみたいなら、是非チャレンジしてください。活動の進め方についての相談に、看護協会が対応いたします。仲間作りの段階からサポートします。